

令和元年度「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」第2回会議 会議録

1 開催日時

令和元年6月27日（木） 13:30～14:43

2 会場

鎌ヶ谷市総合福祉保健センター 3階 デイケア室・機能訓練室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員(12名)

九谷林太郎会長、永井誠副会長、有山高臣副会長、太田尻工委員、
稲葉祐美委員、須田康子委員、川田由美子委員、皆川洋子委員、
曾根哲委員、今村喜和子委員、森和久委員、羽場秀樹委員

(2) 事務局(3名)

中川クリーン推進課長、焼貝業務係長、森主査

4 傍聴者

なし

5 委嘱状交付

九谷林太郎 委員 (鎌ヶ谷市自治会連合協議会)
永井誠 委員 (同上)
太田尻工 委員 (ボーイスカウト鎌ヶ谷第2団)

6 正副会長の選出

任期途中で、正副会長の3名（菅野勝利会長、塙正浩副会長、古瀬洋司副会長）が、推薦団体から委員変更の通知があり不在となったため、新たに選出を行った。委員の互選により、次のとおり選出された。

会長：九谷林太郎委員

副会長：永井誠委員、有山高臣委員

7 会議

(1) 会議録署名人の選出

名簿掲載順にて、川田由美子委員、皆川洋子委員を選出。

(2) 報告

①令和元年度「ごみゼロ運動」について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：何か質問等はあるか。

(委員一同 特に無し)

②「鎌ヶ谷市ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」に係る啓発用チラシの児童への配布について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：市外に対しても啓発を行っているのか。

事務局：鎌ヶ谷市の子ども向けに啓発を行っている。他市も各々環境美化の啓発には取り組んでいる。また、様々な形で各市の情報共有は図っている。

会 長：私の住んでいる地域は他市と接している。市境にごみが落ちている。ごみゼロ運動の際には、なるべくごみを拾うようにしているが、子どもたちの見守りにもつながるので、ダミーでも良いので、防犯カメラをつけてはどうかと思うこともある。

事務局：ポイ捨てなどに対して、各地域の方々は、市とともに様々な防止対策として工夫や努力をいただき、改善を図っていただいている。市としても、鎌ヶ谷市全体の美化の向上を図れるような方向で、進めてまいりたい。

委 員：児童へのチラシの配布の際には、何か具体的な声掛けや取組を行っているのか。

委 員：(校長会代表で小学校校長をされている委員から)
学校では、啓発のチラシの配布を行っているが、それ以上のことはしていない。

委 員：子どもたちに新聞を読ませるという実践が好評であると聞いた。この啓発チラシも子どもたち自身がみんなで読んでみたら、効果があがるのではないか。

事務局：小学校3年生では、クリーンセンターの見学等も行い、美化の啓発も進めている。

(3) 議題

①鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会委員の推薦について

(事務局が資料を基に説明)

委員の互選により、皆川洋子委員が選出された。

②令和元年度「ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーン」について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：啓発物資が市指定のごみ袋となると、新鎌ヶ谷駅の連絡通路などの場所では他市の住民もいることが想定されるので、配布場所も考える必要があるのではないかと。

委 員：連絡通路から離れたところで配布してはどうか。チラシ入りの市指定のごみ袋は、折りたたむと大きさもコンパクトであり、啓発物資としては良いと思う。

委 員：啓発物資がなかなか配布できない場合もあるが、すぐに配布できる時もある。もっと数量を増やしてはどうか。

事務局：本協議会の活動費からこの啓発物資であるごみ袋も購入するので、予算に限りがある。

会 長：袋づめの作業日時も併せて、本日欠席された委員を含む全委員宛てに、キャンペーンの通知を事務局は出してほしい。

本会議に参加された委員の方に、同キャンペーンの参加日や場所についてご都合を伺い、次のとおりとなる。なお、欠席された委員の方とも早めに調整することとする。

第1回目：令和元年7月23日（火）、午後6時～7時

東武鎌ヶ谷駅	九谷会長、安東委員、太田尻委員、飯田委員、皆川委員
新鎌ヶ谷駅	星本委員、関弥委員、川田委員、小池委員、曾根委員（※1）

第2回目：令和元年10月31日（木）、午後6時～7時

東武鎌ヶ谷駅	永井副会長、有山副会長、片平委員、北尾委員、須田委員
新鎌ヶ谷駅	満田委員、今村委員、森委員、稲葉委員、羽場委員

※1 曾根委員：7月23日に参加ご希望であるが、人数の調整が取れない場合は、どちらの場所でも参加可能。

啓発のチラシを市指定のごみ袋に袋詰めする作業に参加いただく委員の方を募ったところ次のとおりで、下記の方を中心に作業の日時を調整した。

皆川委員、須田委員、川田委員、稲葉委員

袋詰め作業日時

7月19日（金） 午前10時00分から正午まで

市役所 3階 301会議室

※このことを、欠席された委員の方にも連絡する。

曾根委員から、キャンペーンの当日のスタッフを増やす必要があるならば、青年会議所のメンバーにも声をかけるとの申出をいただく。

③令和元年度「リサイクルフェア」について

（事務局が資料を基に説明）

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：産業フェスティバルにおける、環境美化対策推進協議会のブースの場所を、舞台近くの角の場所に変更し、入り口と出口を設けて一方通行にしたら、ほかのブースに迷惑をかけず、混乱なく販売も可能ではないか。

事務局：販売方法の変更の理由

①販売の際の混乱を避けたい。

②リサイクル傘等の売上げがどのような活動に使われているか等本協議会の活動主旨を伝えたい。

③2日間とも、朝早い段階でリサイクル傘が売れてしまうので、その後に来場される方から、購入したい傘が売り切れているとの苦情がある。

委 員：入り口、出口の一方通行だけで、販売時の混乱を避けられるのか。

委 員：アリーナの角の場所は、子どもを対象としたブースの場所として配置している。今までに環境美化対策推進協議会のブースでは事故はない。産業フェスティバル全体では、交通渋滞の苦情が多くある。なお、産業フェスティバルの参加費等が今年度増額するという話もある。

事務局：本日いただいたご意見も踏まえ、次回には改善した販売方法の素案を提示させて欲しい。

会 長：この件については、継続審議とする。

その他に特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和元年7月5日

氏名 皆川 洋子

氏名 川田 由美子